

東京地学協会 2026(令和8)年度 春季講演会



日時: 2026(令和8)年6月13日(土)14時30分~16時

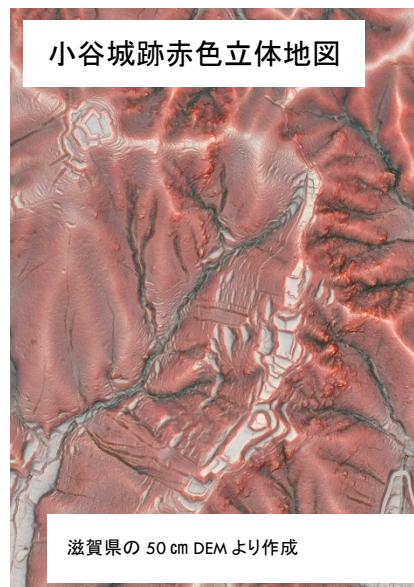
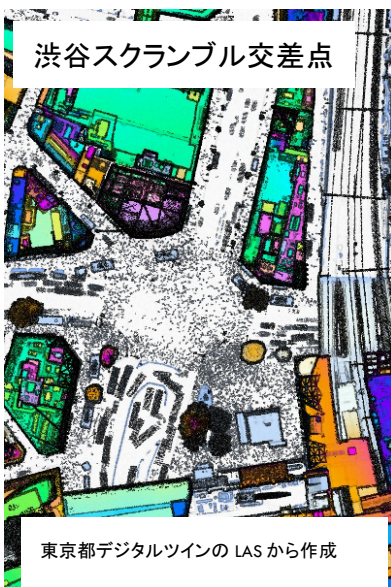
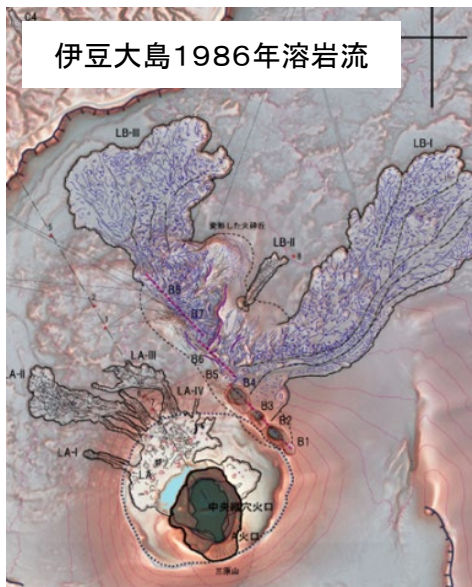
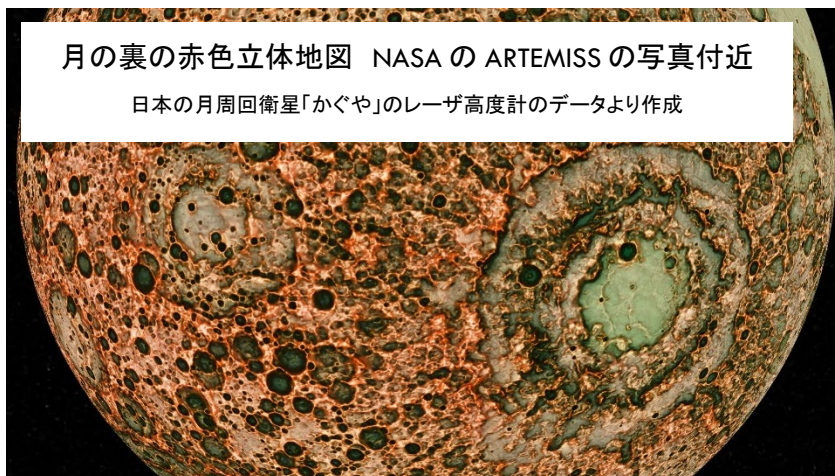
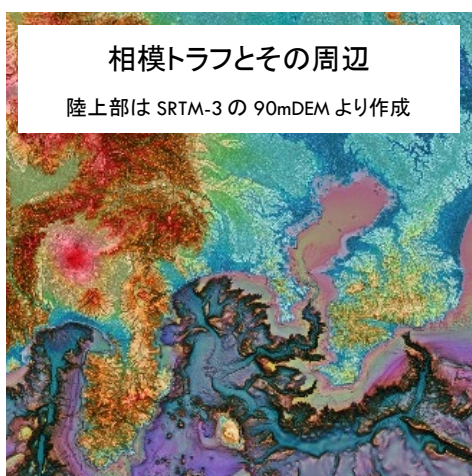
場所: 市ヶ谷アルカディア(東京都千代田区九段北4丁目2-25)

講師: 千葉達朗氏(アジア航測株式会社 先端技術研究所千葉研究室 室長・フェロー)

演題: AIにもわかりやすい赤色立体地図ー地形表現の原理と最近の進化



2025年になって、レーザ計測による1m解像度のDEMの公開が進み、ブラウザでだれでも自由に高解像度の赤色立体地図をみられるようになった。Xでも赤色立体地図で山城や古墳探しが話題になるなど、地形判読は特殊な技術ではなくなりつつある。本講演では、2023年に特許が切れた赤色立体地図の基本原則とその後の発展を紹介する。特に、AIバイブコーディングの利用による各種解析や可視化の事例を紹介するとともに、AI時代の地形判読について展望したい。



◆参加について: 一般公開/当日受付/無料

◆会場アクセス: 市ヶ谷アルカディア <https://www.arcadia-jp.org/access/>

- JR 中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩 2分
- 地下鉄 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(1 または A1) 出口から徒歩 2分
- 地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅(A1 または A4) 出口から徒歩 2分

◆問合せ先: 公益社団法人 東京地学協会 事務局

〒102-0084 東京都千代田区二番町 12-2 地学会館内

[代表] 電話 03-3261-0809 FAX 03-3263-0257 メール chigaku@geog.or.jp